



晴れの国おokayama国体

「みんなが主役 笑顔のかさおか」



クリーンアップ大作戦に参加 いただいた皆さんへ

9月から11月にかけて各地
区で実施していただきました
『晴れの国おokayama国体クリ
ーンアップ大作戦』では、多
くの皆さんにご参加いただき
誠にありがとうございました。

今後も、国体成功に向けて
さまざまな取り組みを行いま
す。皆さんの協力をよろしく
お願いします。



民泊研修会

とき：12月12日(日)
ところ：保健センター

ギヤラクシーホール

○彩の国まごころ国体
視察報告会

時間：10時～12時

○花いっぱい運動反省会

時間：13時～14時30分

○歓迎・応援事例研修会

時間：15時～16時30分

民泊体験者のお話

昭和63年の京都国体、平成
元年の北海道国体で民泊を体
験された佐藤博之さんにお話
を伺いました。

佐藤さんは、
空手競技で国体



に7回出場され、民泊を経験
された京都国体では個人3位、
団体2位、そして北海道国体
では、個人で優勝という輝か
しい成績を収められています。
Q. 民泊の思い出を教えてください。

A. 京都国体では完全民泊を
体験しました。受け入れ家庭
の人は、朝食・夕食そして応
援と、大会期間中は他のこと
はそつちのけで私のお世話を
してくださいました。

また、北海道国体では転用
施設泊でしたが、食事は地元
の人たちが集まって、私たち
のためにおいしい食事を提供
してくださいました。共に私

にとっては忘れられない大切
な思い出であり、財産です。
Q. 民泊とホテル泊ではどう
違いますか？

A. ホテルなどに宿泊すると、
1人の時間が多く取れ、試合
に集中できます。しかし、民
泊ではゆつたりとした時間が
少なくなる反面、家庭の人と
いろいろな会話ができリラッ
クスできます。それぞれ一長
一短があり、両者を比較する
ことは難しいですが、民泊は
国体ならではのものなので、
大変貴重な体験になります。

地元の人でも大変でしょうが、
親身になってお世話いただき
ことで、ホテルなどに宿泊し
たときよりも忘れられない国
体になるのは事実です。

Q. 笠岡市では初めての民泊
を行います。アドバイスをお
願ひします。

A. 私も民泊は2回しか経験
していませんが、心と心の触
れ合いこそが「民泊」だと思
います。どんな形でも心がこ
もっていれば上手はうれしい
ものです。

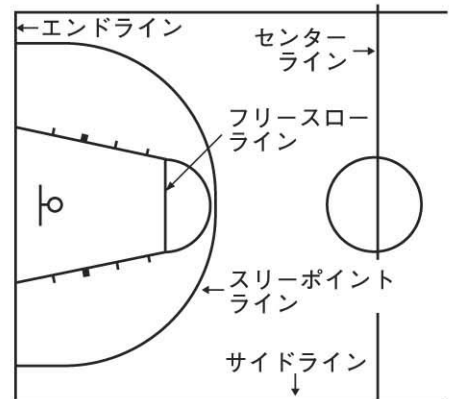
あと1年大変でしょうが、
皆さんがんばってください。

バスケットボール ルール



得点

- ☆スリーポイントラインの外側からのゴール・・・3点
- ☆スリーポイントラインの内側からのゴール・・・2点
- ☆フリースローによるゴール・・・1点



トラベリング

トラベリングとは、ボールを持
ったまま、3歩以上歩くことを
言います。
この反則をすると、相手チ
ームのボールでゲームが再開さ
れます。

ダブルドリブル

ダブルドリブルとは、一度止
めたドリブルをもう一度行っ
たり、両手で一緒にドリブルす
ることを言います。
この反則をすると、トラベ
リングと同じように、相手チ
ームのボールでゲームが再開さ
れます。

24秒ルール

ボールを持ったチームは、24
秒以内にシュートしたボールが
リングに触れなくてははいけま
せん。その時間を過ぎると、相
手チームのボールになってしま
います。

